

# 第72回 愛知学院大学モーニングセミナー

**「朝、指や肩がこわばった  
経験がありませんか？」**

**－もしかしたら関節リウマチかも?!－**

**国立病院機構東名古屋病院**

**整形外科・リウマチ科**

**衛藤義人**

**平成24年3月13日**

# 国立病院機構東名古屋病院



# 関節リウマチ(RA)病態・診断



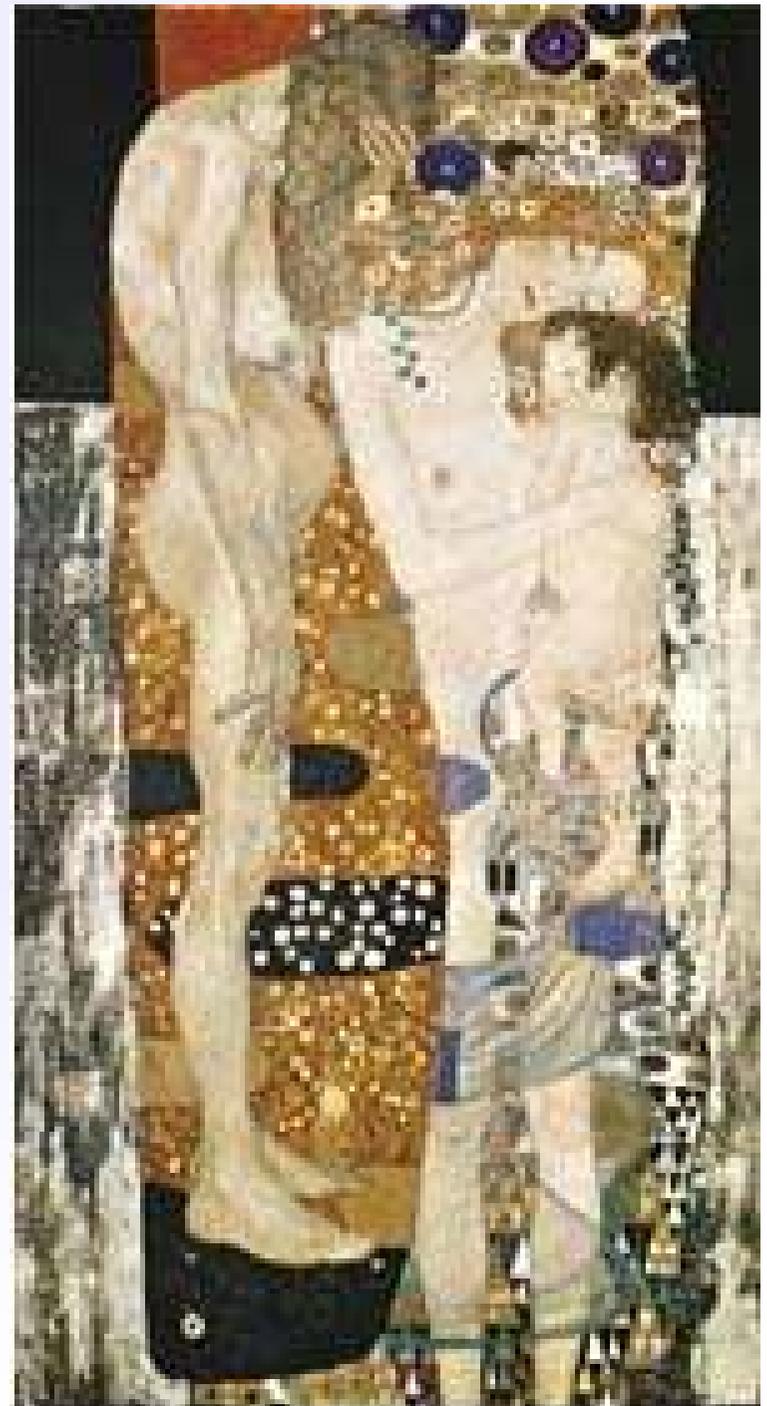
# リウマチ

(だらだら流れ続ける)  
(止まることのない)

**聖書:**

**マルコによる福音書  
5章25節**

**さて、ここに12年も出血  
の止まらない女がいた。**



Klimt, 1905, Three ages of women

# 関節リウマチによる関節破壊の実際

## 比較的发症早期のX線像



MCP関節を中心に骨びらんが認められる



## 2年後のX線像



骨びらんは進行し、関節裂隙の狭小化や軽度の関節の変形も認められる

# 関節破壊の進展



# RA治療の4本柱

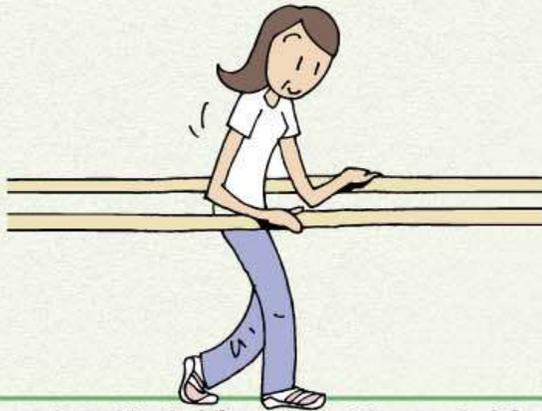
QOLの向上

基礎療法



日常生活 食事 睡眠

リハビリテーション



運動療法 物理療法

薬物療法



人工関節 滑膜切除

手術療法



対症療法 免疫療法

アメリカリウマチ学会の  
治療指針

Arthritis Rheum. 46:328,2002

RAの早期診断  
疾患活動性と機能障害把握  
予後の予測

患者教育

3ヶ月以内に抗リウマチ薬を開始する  
非ステロイド性鎮痛剤の投与  
局所あるいは低用量全身ステロイドの投与  
物理療法／作業療法

定期的に疾患活動性評価

疾患活動性が低下し、  
十分な治療効果が得られた症例

効果不十分：  
3ヶ月治療しても疾患活動性が持続する症例

変更／追加（抗リウマチ薬）

MTX未使用例

MTX効果不十分

MTX

他の薬剤  
（単剤）

併療法用

併用療法

他の薬剤  
（単剤）

生物学的  
製剤

多剤DMARDに抵抗性

症状や構造上関節破壊

手術

# RAの中心的治療薬 アンカードラッグ😊



- **メトトレキサート**
- **アンカードラッグを使いこなす**

# MTXの効能・効果, 用法・用量

- **効能・効果**
- **関節リウマチ**
- **用法・用量**
- **1) MTXは必要に応じて週16mgまで,使用することができる**
- **2) 抗リウマチ薬の中の第一選択薬剤として用いることができる**
- **これは日本リウマチ学会のデータを基にファイザー株式会社  
会社が公知申請をした結果、承認をされた。**
- **日本リウマチ学会にとって長年の夢が実現した。**

# 関節リウマチの治療は今・・・

➤ **和らげるから、止める時代へ**

➤ **Care から Cure へ**

- 1950年 待合室には車いすの患者さん
- 1980年 効果的な治療が普及
- 1990年 進行期の治療から早期治療への移行
- 1995年 早期診断、早期における専門への紹介
- 2000年 寛解が現実的なゴールに
- 2003年 関節破壊抑制から関節破壊修復への期待

メトレキサート

生物学的製剤

※ 特に生物学的製剤の登場は「RA治療のパラダイムシフト

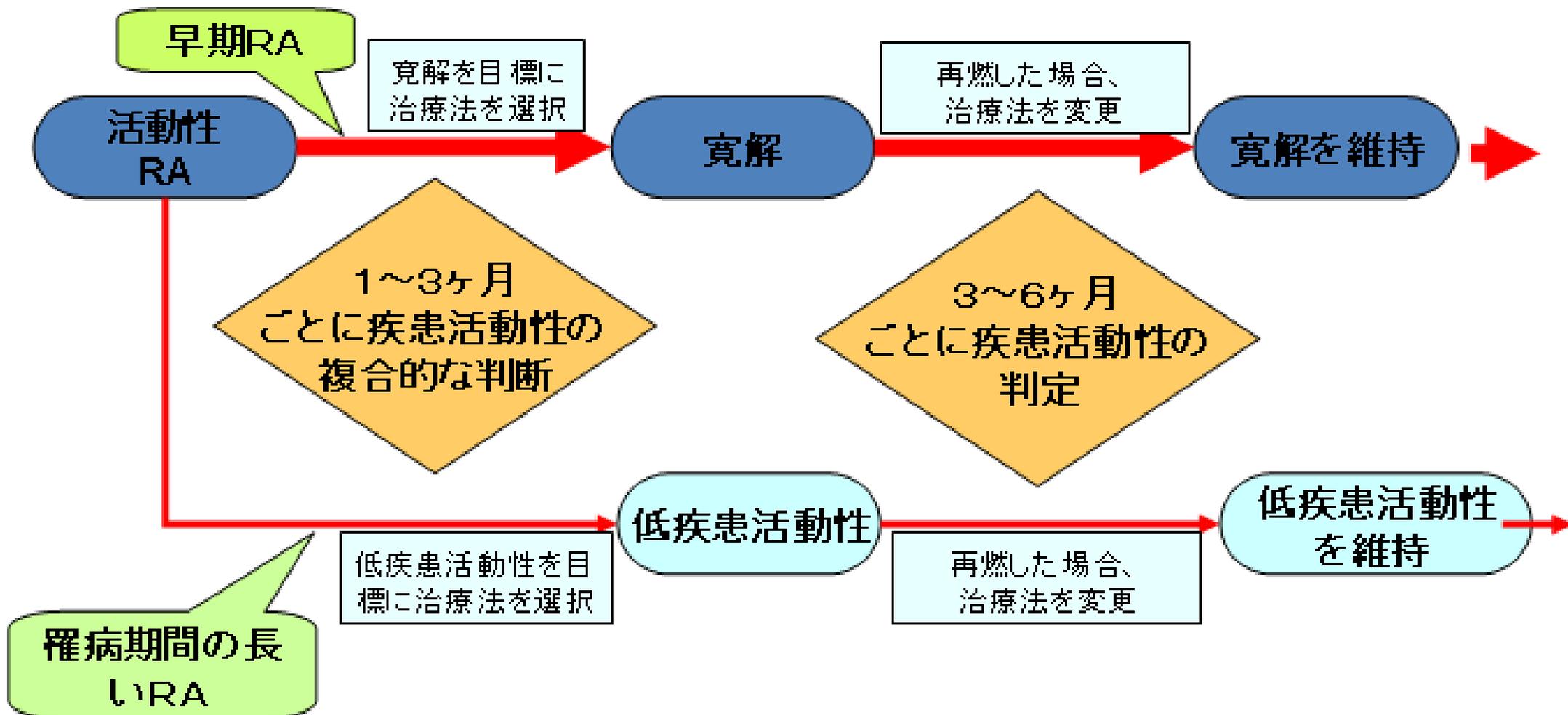
# 生物学的製剤使用ガイドライン（改訂版）

- **抗リウマチ薬でコントロール不良(3ヶ月)**
- **いたみ・はれの関節が6関節以上**
- **画像検査における進行性の骨びらんを認める**
- **DAS28-ESRが3.2(moderate activity)以上**
- **CRP  $\geq$  2mg か ESR  $\geq$  28mm/hr**
- **日和見感染リスクの少ない方**  
白血球  $\geq$  4000 リンパ球  $\geq$  1000  $\beta$ -Dグルカン陰性

# 日本で使用されている生物学的製剤

- **エタネルセプト(エンブレル)皮下注射**
- **アダリムマブ(ヒュミラ)皮下注射**
- **インフリキシマブ(シミケード)点滴静注**
- **トシリズマブ(アクテムラ)点滴静注**
- **アバタセプト(オレンシア)点滴静注**
- **ゴリムマム(シンポニー)皮下注射**

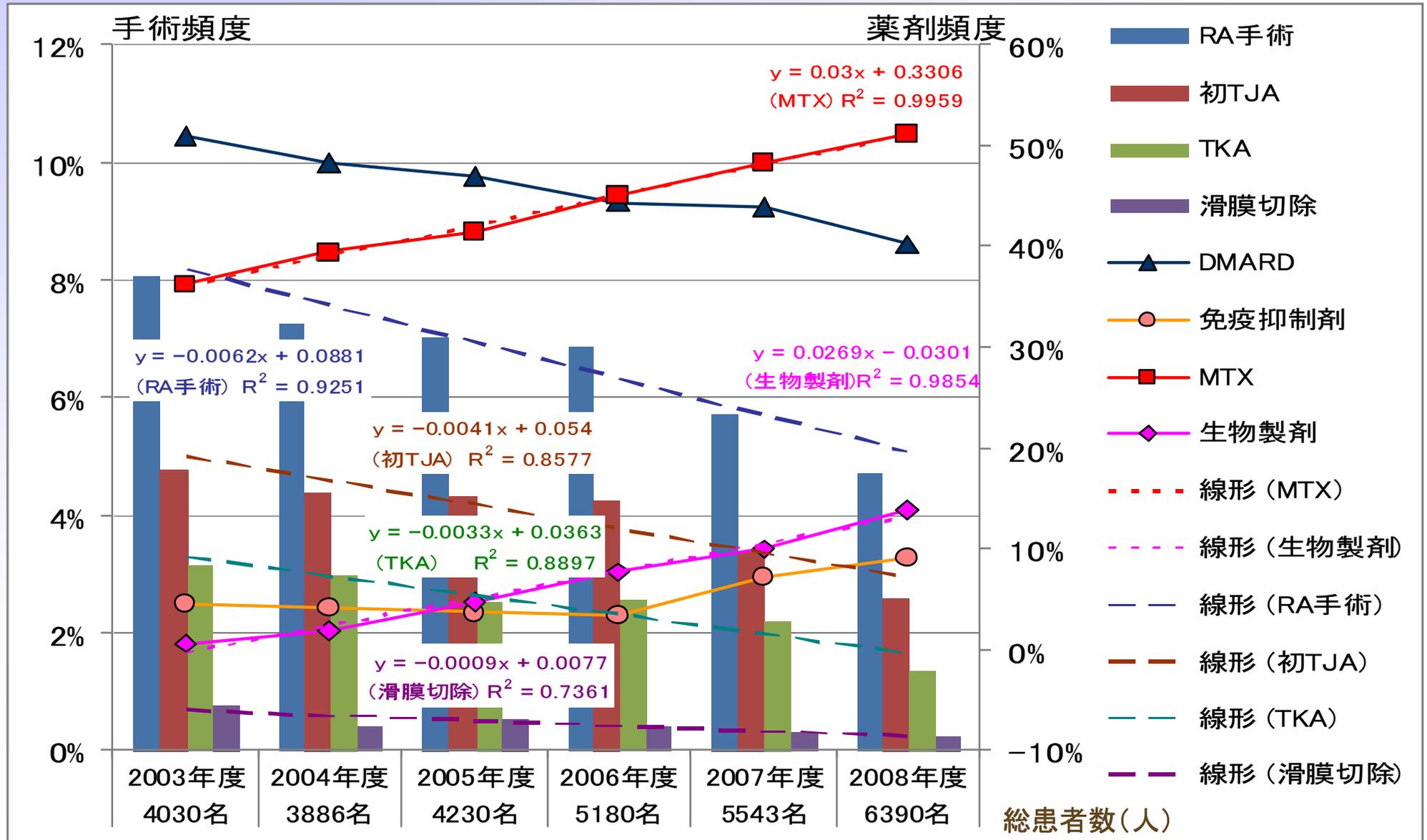
# 目標達成に向けた治療：国際的勧告





# NinJaにおける薬剤・手術の推移

MTX、Bioなどの新規薬剤の増加に伴い、TJAなどを含むRA手術が減少



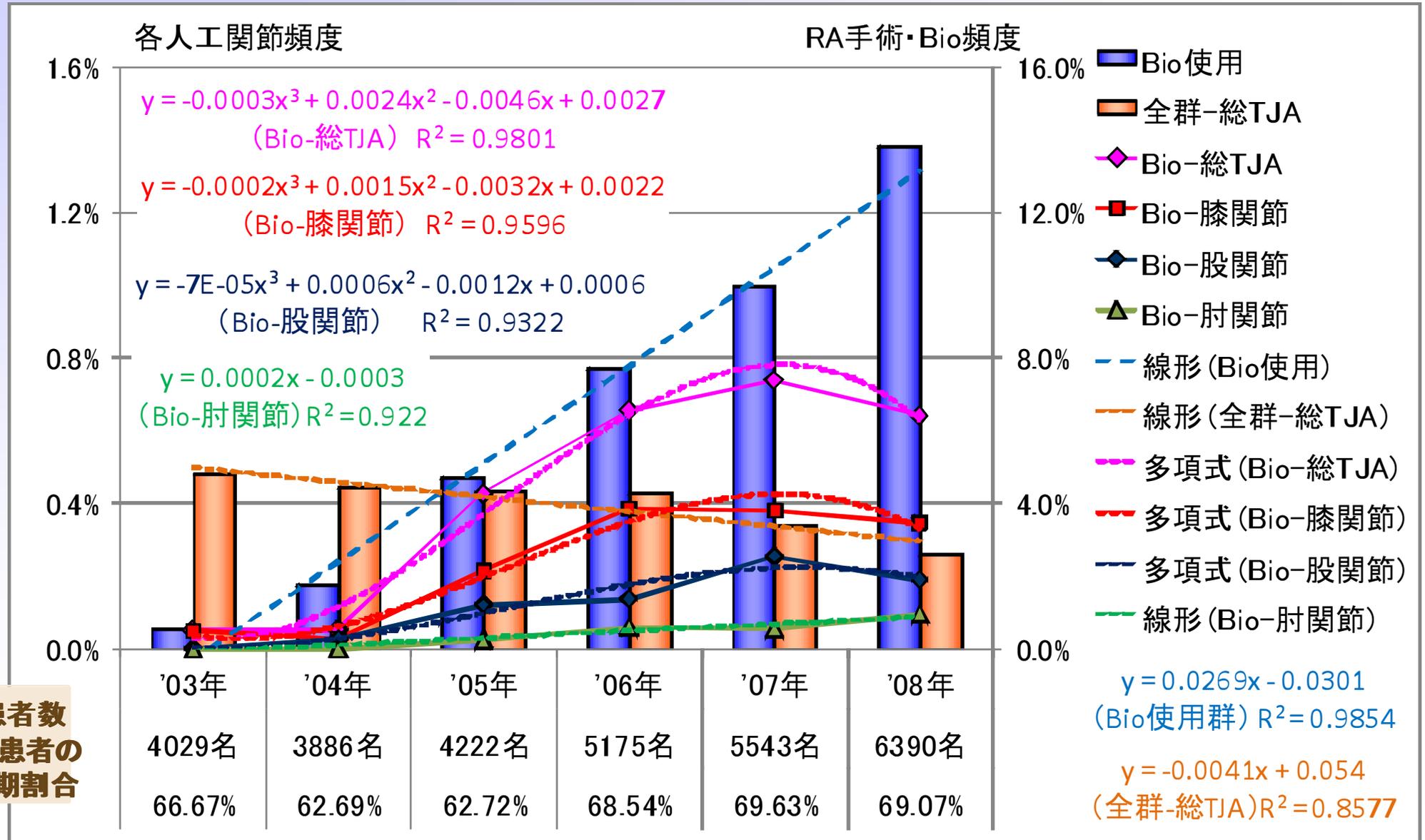


# 生物学的製剤使用群での手術の推移



Bioの増加に伴い全体でのTJAは減少している。

Bio群ではTJAは増加傾向を示しているが、2008年度は減少している。



総患者数  
Bio患者の  
晩期割合

# 川口マキ治療の地域連携

# 医療計画の見直しなどを通じた医療機能の 分化・連携の推進（第5次医療法改正）

下記の9項目の主要事業ごとに具体的な医療連携体制を構築。（癌、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、小児救急を含む小児医療、周産期医療、救急医療、災害医療、へき地医療）

医療計画（2008年4月）に数値目標を明示し、事後評価を実施。この方針に沿った形で、医療連携・クリニカルパスは進められていく

# 関節リウマチ診療における 病病・病診・診診連携

## 総合病院・リウマチ専門病院

リウマチ科／整形外科／内科

内科／呼吸器内科／腎臓内科  
皮膚科／眼科など

RAの検査・治療  
手術・入院治療・精密検査  
生物学的製剤導入

合併症・副作用対応  
精密検査・治療  
緊急時対応

RAコントロール

RAの診断・治療

リウマチ専門  
クリニック

合併症・副作用対応  
精密検査・治療

整形外科クリニック  
内科クリニック

RAコントロール  
(安定期・患者さん希望時)

他科クリニック  
呼吸器科・皮膚科など

# 関節リウマチ循環型地域連携パス

(RACRC-Path: Rheumatoid Arthritis Circulatory Regional Collaboration-Pathway)

## <目的>

病院・診療所と当院との間で連携を図り、地域の関節リウマチの治療成績を向上させていくこと。

## <連携施設>

名古屋市内・近郊の病院・クリニック

- ▶ 病診連携を始める前に、生物学的製剤の効果と注意点について、医師・看護師・医療従事者への勉強会を開催。
- ▶ 看護師・医療従事者には自己注射へよりスムーズに移行するための関連情報の伝達や意見交換を行う。

# メディネット



ご紹介



逆紹介



リアルタイムにカルテ参照  
(画像、レポート配信)  
(院内の医師と同じ情報を得られます)

名古屋医療センター

ご紹介状をスキャン、保存

登録医療機関

# 今後の目標

- 開放病床の利用促進
- 電子化された地域連携パス
- 近隣の急性期病院・リハビリテーション病院  
・診療所との複合電子情報ネットワーク
- 情報化社会でのコミュニケーション作り
- 人のふれあいとインターネットを上手につなぐ